

# Latitude 5491

## セットアップと仕様ガイド



## メモ、注意、警告

① | **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ | **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

⚠ | **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

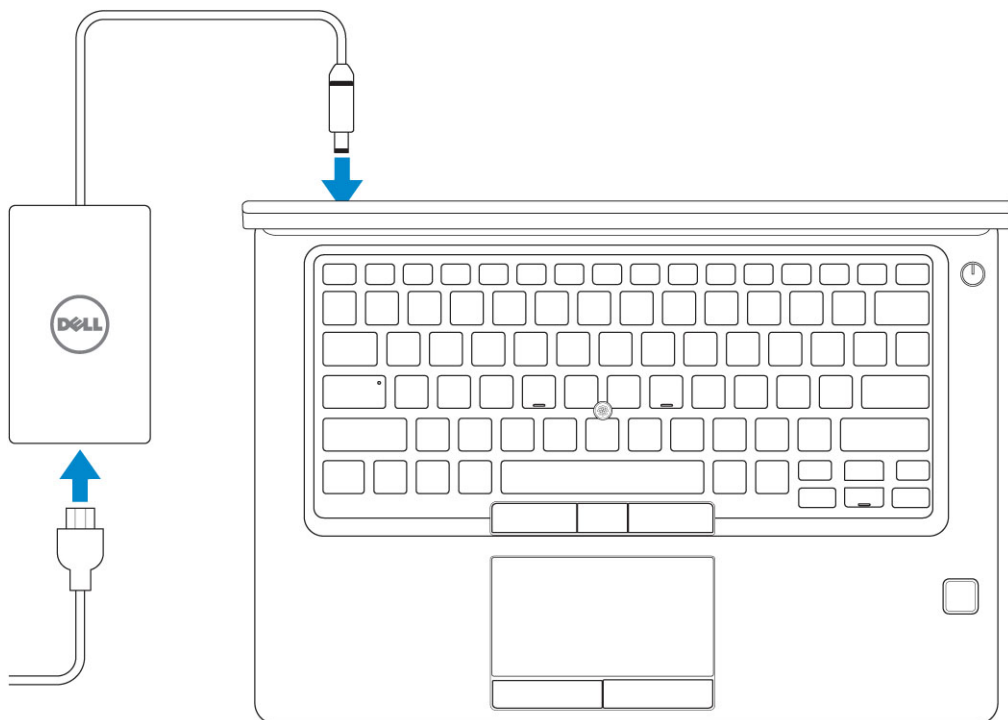
© 2018 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

<b>1 コンピュータのセットアップ</b>	<b>5</b>
<b>2 シャーシの図</b>	<b>7</b>
正面を開いた図	7
左面図	8
右面図	8
背面図	9
底面図	10
パームレストの図	11
<b>3 システム仕様</b>	<b>12</b>
プロセッサ	12
システム情報	13
オペレーティングシステム	13
メモリ	13
ポートとコネクタ	14
通信	14
オーディオ	15
ビデオ	15
保管時	16
メディア カードリーダー	16
ディスプレイ	16
キーボード	17
カメラ	17
タッチパッド	18
バッテリー	18
入力デバイス	19
電源アダプタ	19
寸法と重量	20
環境	20
<b>4 セットアップユーティリティのオプション</b>	<b>21</b>
起動順序	21
ナビゲーションキー	22
セットアップユーティリティの概要	22
セットアップユーティリティへのアクセス	22
一般的な画面オプション	22
システム設定画面のオプション	23
ビデオ画面オプション	25
セキュリティ画面オプション	25
安全起動画面のオプション	27

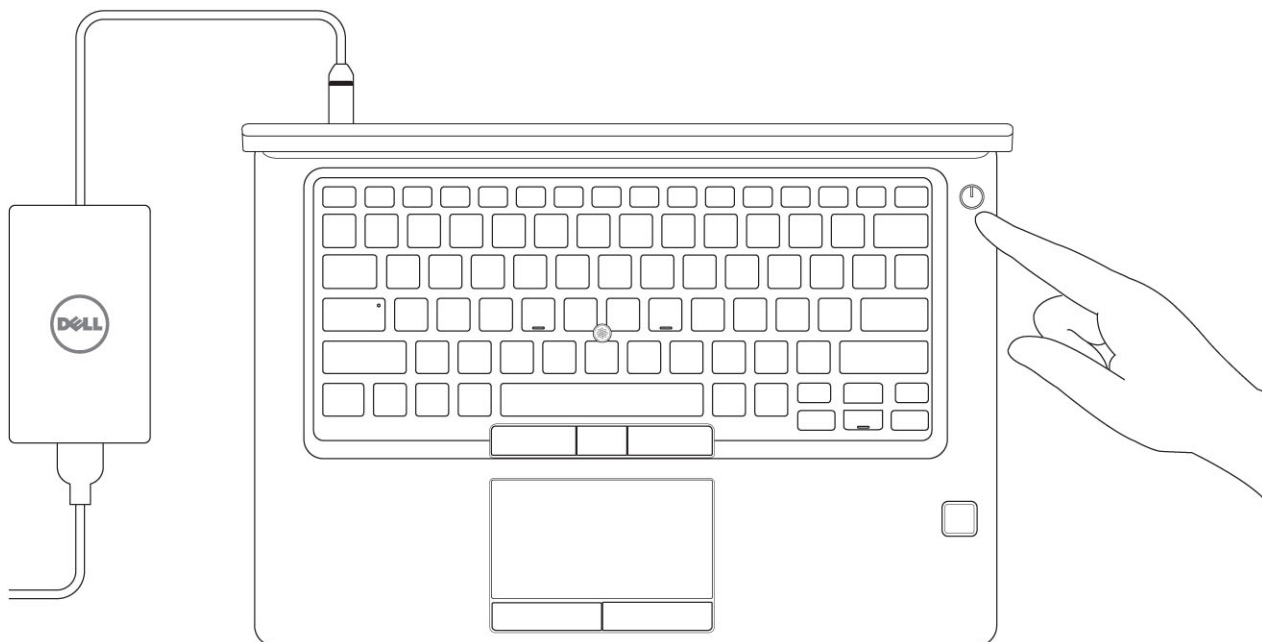
Intel Software Guard Extensions.....	27
パフォーマンス画面のオプション.....	28
電力管理画面のオプション.....	28
POST 動作画面のオプション.....	30
管理機能.....	31
仮想化サポート画面のオプション.....	31
ワイヤレス画面オプション.....	31
メンテナンス画面のオプション.....	32
<b>5 ソフトウェア.....</b>	<b>33</b>
オペレーティングシステムの設定.....	33
Windows 10 OS バージョンの識別.....	33
ドライバのダウンロード.....	33
チップセットドライバ.....	34
シリアル ATA ドライバ.....	34
グラフィックス コントローラ ドライバ.....	34
USB ドライバ.....	34
シリアル I/O ドライバ.....	35
セキュリティ ドライバ.....	35
<b>6 困ったときは.....</b>	<b>37</b>
デルへのお問い合わせ.....	37

# コンピュータのセットアップ

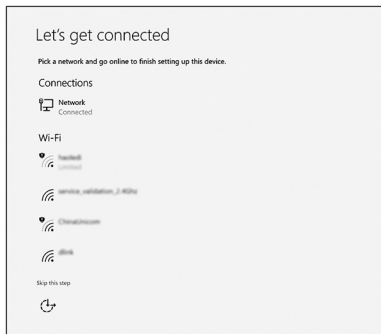
- 1 電源アダプタを接続します。



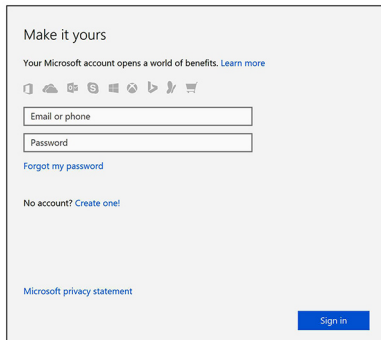
- 2 電源ボタンを押します。



- 3 画面の手順に従って Windows セットアップを終了します。  
a ネットワークに接続します。



- b Microsoft アカウントにサインイン、または新しいアカウントを作成します。



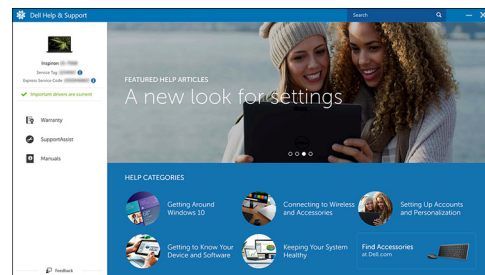
- 4 Dell アプリを見つけます。

表 1. Dell アプリを見つける



コンピュータを登録する

Dell ヘルプとサポート



SupportAssist — コンピュータを確認してアップデートする

## シャーシの図

## 正面を開いた図

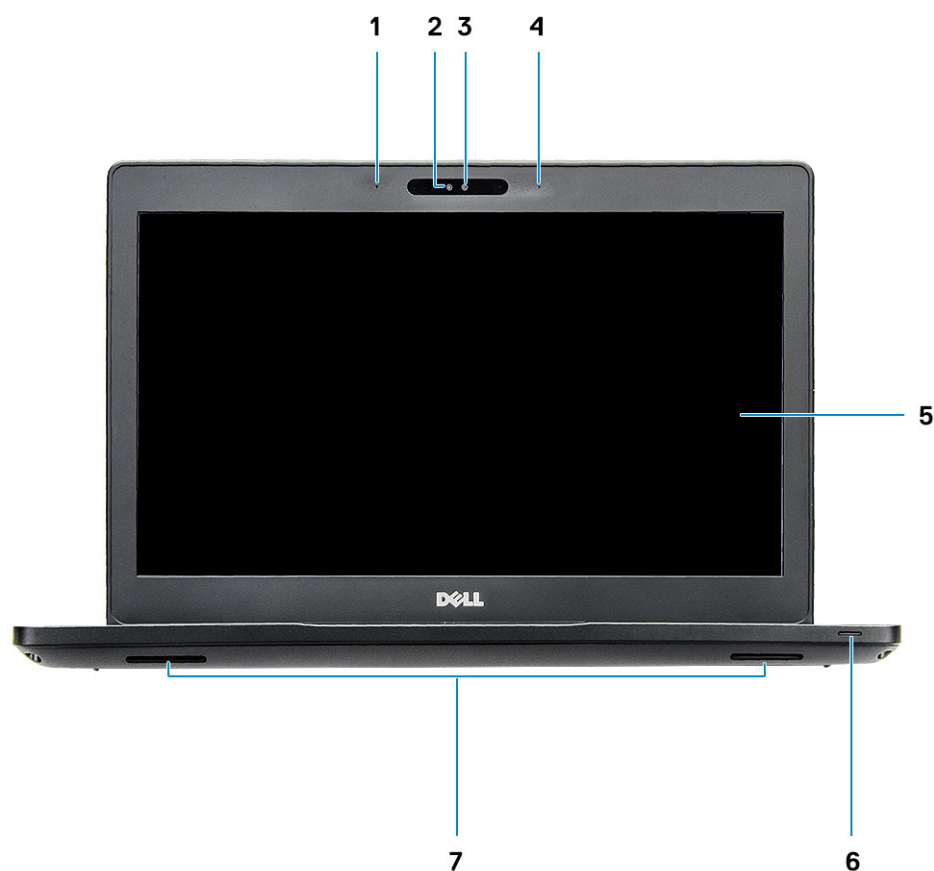


図 1. 正面図

- 1 デュアル アレイ マイク
- 2 IR カメラ
- 3 RGB カメラ
- 4 デュアル アレイ マイク
- 5 ディスプレイ
- 6 バッテリー充電ステータス ライト、診断 LED
- 7 スピーカー

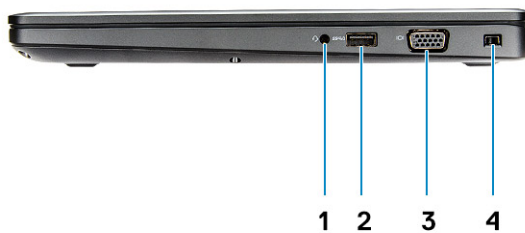
① **メモ:** Latitude 5491 システムには、オプションの IR カメラ モジュールが搭載されています。

## 左面図



- |   |                                                    |   |                     |
|---|----------------------------------------------------|---|---------------------|
| 1 | DisplayPort over USB Type-C (オプションの Thunderbolt 3) | 2 | USB 3.1 Gen 1 ポート   |
| 3 | SD カードリーダー                                         | 4 | スマートカードリーダー (オプション) |

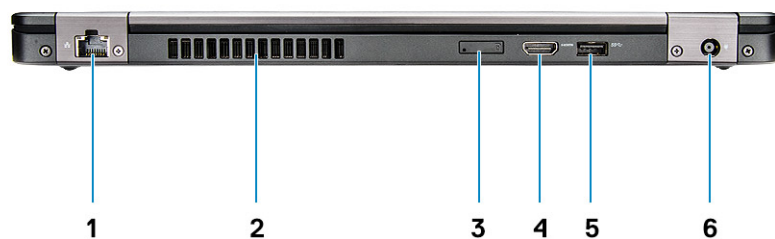
## 右面図



- |   |                 |   |                                  |
|---|-----------------|---|----------------------------------|
| 1 | ヘッドセット / マイクポート | 2 | PowerShare 機能付き USB 3.1 Gen1 ポート |
| 3 | VGA ポート         | 4 | Noble Wedge ロックスロット              |

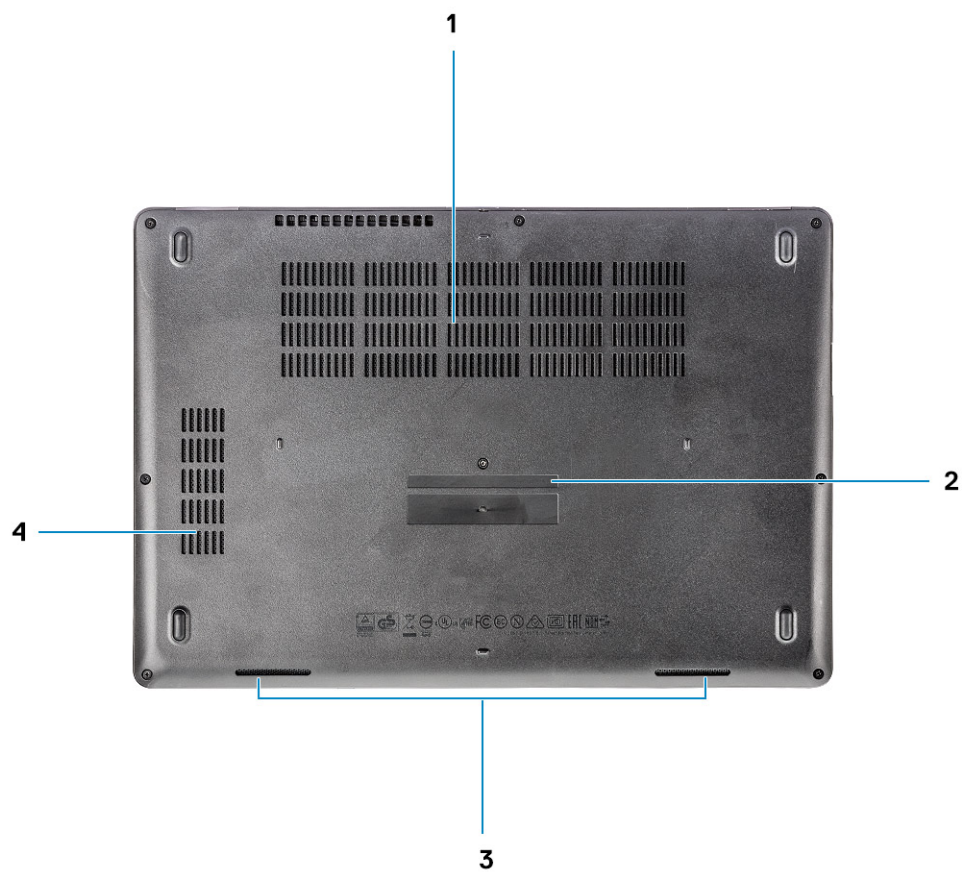


# 背面図



- |   |                             |   |           |
|---|-----------------------------|---|-----------|
| 1 | ネットワークポート                   | 2 | 通気孔       |
| 3 | micro-SIM カードスロット ( オプション ) | 4 | HDMI ポート  |
| 5 | USB 3.1 Gen 1 ポート           | 6 | 電源コネクタポート |

## 底面図



1 ファン通気孔

3 スピーカー

2 サービスタグ

4 ファン通気孔

## パームレストの図



1 電源ボタン / 電源ステータス LED

2 キーボード

3 パームレスト

4 タッチパッド

## システム仕様

- ① **メモ:** 提供される内容は地域により異なる場合があります。以下の仕様は、コンピュータに同梱で出荷することが法律により定められている項目のみ示しています。コンピュータの構成の詳細については、Windows オペレーティングシステムのヘルプとサポートにアクセスして、コンピュータに関する情報を表示するオプションを選択してください。

トピック：

- プロセッサー
- システム情報
- オペレーティングシステム
- メモリ
- ポートとコネクタ
- 通信
- オーディオ
- ビデオ
- 保管時
- メディア カードリーダー
- ディスプレイ
- キーボード
- カメラ
- タッチパッド
- バッテリー
- 入力デバイス
- 電源アダプタ
- 寸法と重量
- 環境

### プロセッサー

GSP（グローバル標準製品）はデルの関連製品のサブセットであり、世界規模で利用できること、および同期移行できることを目的とした取り扱い製品です。同じプラットフォームをどこの国でも確実に購入することができます。これにより、お客様は世界各国で管理する構成数を削減して、コストを軽減することができます。また企業は、世界各国で特定の製品構成に固定化することで、IT のグローバル標準化を達成することができます。以下に示す GSP プロセッサーは、デルのお客様にもご購入いただけるようになります。

- ① **メモ:** プロセッサー ナンバーは、性能の指標となるものではありません。プロセッサーの可用性は変更されることがあり、地域/国により異なる場合があります。

表 2. プロセッサの仕様

タイプ	UMA グラフィックス
インテル Core i5-8300H プロセッサ ( 4 コア、8M キャッシュ、2.3 GHz、35 W cTDP )	インテル UHD グラフィックス 630
インテル Core i5-8400H プロセッサ ( 4 コア、8M キャッシュ、2.5 GHz、35 W cTDP、vPro )	インテル UHD グラフィックス 630
インテル Core i7-8850H プロセッサ ( 6 コア、9M キャッシュ、2.6 GHz、35 W cTDP、vPro )	インテル UHD グラフィックス 630

## システム情報

表 3. システム情報

チップセット	インテル CM246 チップセット
DRAM バス幅	64 ビット
フラッシュ EPROM	{SP1 256 メガビット}
PCIe バス	100 Mhz
外付けバスの周波数	{DMI 3.0-8 GT/秒}

## オペレーティングシステム

表 4. オペレーティングシステム

サポートされているオペレーティングシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>Windows 10 Home ( 64 ビット )</li> <li>Windows 10 Professional ( 64 ビット )</li> <li>Ubuntu 16.04 LTS ( 64 ビット )</li> </ul>
-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## メモリ

表 5. メモリの仕様

最低メモリ構成	4 GB
最大メモリ構成	32 GB
スロット数	SODIMM 2 個
スロットあたりでサポートされる最大メモリ	16 GB
メモリオプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>4 GB - 1 x 4 GB</li> <li>8 GB - 1 x 8 GB</li> <li>8 GB - 2 x 4 GB</li> </ul>

- 16 GB - 2 x 8 GB
- 16 GB - 1 x 16 GB
- 32 GB - 2 x 16 GB

DDR4 SDRAM Non-ECC メモリ

2666 MHz

タイプ

速度

## ポートとコネクタ

表 6. ポートとコネクタ

メモ리카ードリーダー	microSD 4.0 メモリカードリーダー
スマートカードリーダー	あり ( オプション )
USB	USB 3.1 Gen 1 ( 3 ) ( 1 個は PowerShare 機能付き )
セキュリティ	Noble Wedge ロックスロット
ドッキングポート	DisplayPort over USB Type-C ( オプションの Thunderbolt 3 )
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ユニバーサルオーディオジャック</li> <li>• ノイズ低減アレイ マイク</li> </ul>
ビデオ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI 1.4 ( UMA )</li> <li>• VGA ( 1 )</li> <li>• HDMI 2.0 ( 外付け )</li> </ul>
ネットワークアダプター	RJ-45 コネクタ ( 1 )
シリアルポート	NA
パラレル ポート	NA
SIM カードリーダー	uSIM カード スロット ( 1 ) ( オプション )

## 通信

表 7. 通信

ネットワークアダプター	インテル i219LM ギガビット ( 10/100/1000 Mbps ) Ethernet コントローラ ( RJ-45 )、インテル リモート ウェイク アップ、PXE、管理機能アラート ( AMT 11/DASH 1.1 ) 搭載。
ワイヤレス	<ul style="list-style-type: none"> <li>• M.2 経由 Wi-Fi 802.11 a,b,g,n/ac</li> <li>• MU-MIMO RX</li> <li>• WLAN 経由 Bluetooth</li> <li>• モバイル ブロードバンド LTE</li> </ul>

# オーディオ

表 8. オーディオの仕様

コントローラ	Waves MaxxAudio Pro 搭載 Realtek ALC3246-CG コントローラ
タイプ	マルチ チャンネル HD オーディオ
ステレオ変換	HDMI からのデジタルオーディオ出力 - 最大で 7.1 圧縮および非圧縮オーディオ
スピーカー	2 ( 双方向スピーカー )
内部インターフェース	HD オーディオコーデック
インタフェース	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルオーディオジャック</li> <li>高音質スピーカー</li> <li>ノイズ低減アレイ マイク</li> <li>ステレオヘッドセット / マイクコンボ</li> </ul>
アンプ内蔵スピーカー	2 W ( RMS ) /チャンネル
ボリュームコントロール	ホットキー

# ビデオ

表 9. ビデオ

コントローラ	タイプ	CPU の依存関係	グラフィックス メモリ タイプ	容量	外部ディスプレイ対応	最大解像度
インテル UHD グラフィックス 630	UMA	<ul style="list-style-type: none"> <li>インテル® Core i5-8300H</li> <li>インテル® Core i5-8400H</li> <li>インテル® Core i7-8850H</li> </ul>	内蔵	共有システム メモリ ( 最大 32 GB )	VGA HDMI 1.4 ( UMA ) HDMI 2.0 ( DSC ) eDP ( 内蔵 ) オプションの Type-C ポート経由 : DisplayPort	HDMI 1.4 ( UMA ) : 4096x2160 @ 30 Hz HDMI 2.0 ( DSC ) : 4096x2160 @ 60 Hz アナログ : ( VGA ) システム 1920x1200 @ 60 Hz Max Digital : ( DP 1.2 over Type-C ポート ) 4096x2304 @ 60 Hz
NVIDIA GeForce® MX130	ディスクリート	NA	GDDR5	2 GB	ディスプレイポート HDMI 2.0	HDMI 1.4 ( UMA ) : 4096x2160 @ 30 Hz HDMI 2.0 ( DSC ) : 4096x2160 @ 60 Hz アナログ : ( VGA ) システム 1920x1200 @ 60 Hz

コントローラ	タイプ	CPU の依存関係	グラフィックスメモリタイプ	容量	外部ディスプレイ対応	最大解像度
						Max Digital : ( DP 1.2 over Type-C ポート ) 4096x2304 @ 60 Hz

## 保管時

表 10. ストレージの仕様

プライマリ/ブートドライブ	プライマリ インターフェイス	セカンダリ ドライブ	セカンダリ インターフェイス	セキュリティオプション
SSD M.2 2280 SATA : 最大 512 GB、OPAL SED のオプション	SATA AHCI、最大 6 Gbps	M.2 2230( WWAN スロット )	PCIe 3 x2 NVME、最大 16 Gbps	はい
SSD M.2 2280 PCIe/NVMe : 最大 1 TB、OPAL SED オプション	PCIe 3 x4 NVME、最大 32 Gbps	M.2 2230( WWAN スロット )	PCIe 3 x2 NVME、最大 16 Gbps	はい
2.5 インチ HDD 1 台 : 最大 1 TB、ハイブリッド OPAL SED オプション	SATA AHCI、最大 6 Gbps	M.2 2230( WWAN スロット )	PCIe 3 x2 NVME、最大 16 Gbps	はい
SSD M.2 2230 PCIe/NVMe : 最大 256 GB ( WWAN スロットのみ )	PCIe 3 x2 NVME、最大 16 Gbps	M.2 2280 SATA	SATA AHCI、最大 6 Gbps	いいえ
SSD M.2 2230 PCIe/NVMe : 最大 256 GB ( WWAN スロットのみ )	PCIe 3 x2 NVME、最大 16 Gbps	2.5 インチ HDD	SATA AHCI、最大 6 Gbps	いいえ

## メディア カードリーダー

表 11. メディアカードリーダーの仕様

タイプ	SD 4.0 カードスロット 1 個
サポートされているカード	<ul style="list-style-type: none"> <li>SD 4.0</li> <li>メモリスティック、Pro、HG、Duo、XC</li> <li>SDHC</li> <li>SDXC ( Secure Digital Extended Capacity ) およびマルチ メディア カード</li> <li>SD UHS-I ( Ultra High Speed-I ) および SD UHS-II ( Ultra High Speed-II ) FD/HD モード</li> </ul>

## ディスプレイ

表 12. ディスプレイの仕様

タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>14 インチ フル HD WVA ( 1920 x 1080 )、非光沢 ( 16:9 )、WLED、非タッチ スクリーン</li> <li>14.0 インチ HD ( 1366 x 768 )、非光沢 ( 16:9 )、WLED、非タッチ スクリーン</li> </ul>
-----	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



- 14.0 インチ フル HD WVA ( 1920 x 1080 )( 16:9 )、埋め込み型タッチディスプレイ Truelife 搭載

高さ ( アクティブ エリア )	175.28 mm ( 6.9 インチ )
幅 ( アクティブ エリア )	309.4 mm ( 12.18 インチ )
対角線	355.6 mm ( 14.0 インチ )
タッチ パネルの仕様	10 本指タッチ サポートは、組み込み型 14 インチ タッチ パネルでサポートされています。
明るさ/輝度 ( 標準 )	220/300 ニット
リフレッシュレート	60 Hz
水平可視角度 ( 最小 )	+/-40 度 ( HD ) +85/-85 度 ( フル HD )
垂直可視角度 ( 最小 )	+10/-30 度 ( HD ) +85/-85 度 ( フル HD )

## キーボード

表 13. キーボードの仕様

キーの数	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 82 ( アメリカ、カナダ )</li> <li>• 83 ( ヨーロッパ )</li> <li>• 84 ( ブラジル )</li> <li>• 86 ( 日本 )</li> </ul>
サイズ	フル サイズ <ul style="list-style-type: none"> <li>• X = 19.05 mm キー ピッチ</li> <li>• Y = 19.05 mm キー ピッチ</li> </ul>
バックライト付きキーボード	はい ( オプション )
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

## カメラ

表 14. カメラの仕様

解像度	カメラ : <ul style="list-style-type: none"> <li>• 静止画像 : 0.92 メガピクセル</li> <li>• 動画 : 1280 x 720 ( 30 fps において )</li> </ul> 赤外線カメラ ( オプション ) <ul style="list-style-type: none"> <li>• 静止画像 : 0.92 メガピクセル</li> </ul>
-----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

対角視野角

- 動画：1280 x 720 ( 30 fps において )
- カメラ：74 度
- 赤外線カメラ：74 度

## タッチパッド

表 15. タッチパッドの仕様

解像度

- 水平方向：1221
- 垂直方向：661

寸法

- 幅：101.7 mm ( 4.0 インチ )
- 高さ：55.2mm ( 2.17 インチ )

マルチタッチ

最大 5 本の指をサポートジェスチャサポートは、オペレーティング システムによって異なります。

## バッテリー

表 16. バッテリーの仕様

タイプ	<ul style="list-style-type: none"><li>• 51 WHr、3 セル、リチウム イオン/ポリマー、ExpressCharge 対応バッテリー</li><li>• 68 WHr、4 セル、リチウム イオン/ポリマー、ExpressCharge 対応バッテリー</li><li>• 68 WHr、4 セル、リチウム ポリマー、長サイクル寿命バッテリー</li></ul>						
寸法	<table><tr><td>1</td><td>51 WHr、3 セル、リチウム イオン/ポリマー バッテリー<ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：181mm ( 7.126 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：250.00 g</li></ul></td></tr><tr><td>2</td><td>68 WHr、4 セル、リチウム イオン/ポリマー<ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul></td></tr><tr><td>3</td><td>68 WHr、4 セル、リチウム ポリマー バッテリー<ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul></td></tr></table>	1	51 WHr、3 セル、リチウム イオン/ポリマー バッテリー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：181mm ( 7.126 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：250.00 g</li></ul>	2	68 WHr、4 セル、リチウム イオン/ポリマー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul>	3	68 WHr、4 セル、リチウム ポリマー バッテリー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul>
1	51 WHr、3 セル、リチウム イオン/ポリマー バッテリー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：181mm ( 7.126 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：250.00 g</li></ul>						
2	68 WHr、4 セル、リチウム イオン/ポリマー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul>						
3	68 WHr、4 セル、リチウム ポリマー バッテリー <ul style="list-style-type: none"><li>• 長さ：233mm ( 9.17 インチ )</li><li>• 幅：95.9mm ( 3.78 インチ )</li><li>• 高さ：7.05mm ( 0.28 インチ )</li><li>• 重量：340.00 g</li></ul>						
重量 ( 最大 )	0.34 kg ( 0.75 ポンド )						

電圧	<ul style="list-style-type: none"> <li>51 WHr - 11.4 VDC</li> <li>68 WHr - 7.6 VDC</li> <li>68 WHr - 7.6 VDC</li> </ul>
寿命	充放電サイクル 300 回 (標準) および充放電サイクル 1000 回 (長サイクル)
コンピュータ非起動時の充電時間 (概算)	2 ~ 4 時間
動作時間	動作状況によって異なり、電力を著しく消費するような状況ではかなり短くなる可能性があります。
温度範囲: 動作時	<ul style="list-style-type: none"> <li>充電: 0°C ~ 50°C (32°F ~ 122°F)</li> <li>放電: 0°C ~ 70°C (32°F ~ 158°F)</li> </ul>
温度範囲: 保管時	-20 ~ 65 °C
コイン型電池	ML1220

## 入力デバイス

- シングル ポインティング キーボード (バックライトなし)
- デュアル ポインティング バックライト キーボード
- Microsoft Precision タッチパッド

## 電源アダプタ

表 17. 電源アダプタの仕様

タイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>90 W アダプタ</li> <li>130 W アダプタ</li> </ul>
入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC
入力電流 (最大)	<ul style="list-style-type: none"> <li>90 W - 1.6 A</li> <li>130 W - 1.8 A</li> </ul>
アダプタのサイズ	7.4 mm バレル タイプ
入力周波数	50 ~ 60 Hz
出力電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>90 W - 4.62 A (連続)</li> <li>130 W - 6.7 A (連続)</li> </ul>
定格出力電圧	19.5 VDC
温度範囲 (動作時)	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158°F)
温度範囲 (非動作時)	-40 ~ 70°C (-40 ~ 158°F)

# 寸法と重量

表 18. 寸法と重量

高さ	タッチ システム
	<ul style="list-style-type: none"><li>前面の高さ - 20.3 mm ( 0.8 インチ )</li><li>背面の高さ - 24.3 mm ( 0.9 インチ )</li></ul>
	非タッチ システム
	<ul style="list-style-type: none"><li>前面の高さ - 20.3 mm ( 0.8 インチ )</li><li>背面の高さ - 24.3 mm ( 0.9 インチ )</li></ul>
幅	333.40mm ( 13.1 インチ )
奥行き	228.9 mm ( 9.0 インチ )
重量	最小 1.65 kg ( 3.63 ポンド )

## 環境

① **メモ:** デルの環境面での特徴の詳細については、「環境属性」の項を参照してください。可用性については、地域別の情報を参照してください。

表 19. 環境

省エネルギー型電源装置	内蔵
80 plus bronze 認証	155 W EPA Bronze
80 plus platinum 認証	240 W EPA Platinum
顧客交換可能ユニット	無
リサイクル可能なパッケージ	オプション、アメリカのみ
マルチパック パッケージ	無

# セットアップユーティリティのオプション

① | **メモ:** お使いのコンピュータおよび取り付けられているデバイスによっては、本項に一覧表示された項目の一部がない場合があります。

トピック：

- 起動順序
- ナビゲーションキー
- セットアップユーティリティの概要
- セットアップユーティリティへのアクセス
- 一般的な画面オプション
- システム設定画面のオプション
- ビデオ画面オプション
- セキュリティ画面オプション
- 安全起動画面のオプション
- Intel Software Guard Extensions
- パフォーマンス画面のオプション
- 電力管理画面のオプション
- POST 動作画面のオプション
- 管理機能
- 仮想化サポート画面のオプション
- ワイヤレス画面オプション
- メンテナンス画面のオプション

## 起動順序

起動順序を利用すると、セットアップユーティリティで定義されたデバイス起動順序をバイパスし、特定のデバイス（例：オプティカルドライブまたはハードドライブ）から直接起動することができます。パワーオンセルフテスト（POST）中にデルのロゴが表示されたら、以下の操作が可能です。

- <F2> を押してセットアップユーティリティにアクセスする
- <F12> を押して 1 回限りの起動メニューを立ち上げる

1 回限りの起動メニューでは診断オプションを含むオプションから起動可能なデバイスを表示します。起動メニューのオプションは以下のとおりです。

- リムーバブルドライブ(利用可能な場合)
- STXXXX ドライブ

① | **メモ:** XXX は、SATA ドライブの番号を意味します。

- オプティカルドライブ（利用可能な場合）
- SATA ハードドライブ（利用可能な場合）
- 診断

① | **メモ:** Diagnostics（診断）を選択すると ePSA 診断画面が表示されます。

起動順序画面ではシステムセットアップ画面にアクセスするオプションを表示することも可能です。

# ナビゲーションキー

① **メモ:** ほとんどのセットアップユーティリティオプションで、変更内容は記録されますが、システムを再起動するまでは有効になりません。

キー	ナビゲーション
上向き矢印	前のフィールドに移動します。
下向き矢印	次のフィールドへ移動します。
Enter	選択したフィールドの値を選択するか（該当する場合）、フィールド内のリンクに移動します。
スペースバー	ドロップダウンリストがある場合は、展開したり折りたたんだりします。
タブ	次のフォーカス対象領域に移動します。  ① <b>メモ:</b> 標準グラフィックブラウザ用に限られます。
Esc	メイン画面が表示されるまで、前のページに移動します。メイン画面で Esc キーを押すと、未保存の変更内容を保存してシステムを再起動するように促すメッセージが表示されます。

## セットアップユーティリティの概要

セットアップユーティリティでは次のことができます。

- お使いのコンピュータのハードウェアを追加、変更、または取り外した後でシステムの構成情報を変更する。
- ユーザーパスワードなど、ユーザーが選択できるオプションを設定または変更する。
- 現在のメモリの容量を読み取る、または取り付けられているハードドライブのタイプを設定する。

セットアップユーティリティを使用する前に、セットアップユーティリティの画面情報を後で参照できるようにメモしておくことをお勧めします。

△ **注意:** 上級コンピュータユーザーでなければ、このプログラムの設定を変更しないでください。特定の変更でコンピュータが誤作動を起こす可能性があります。

## セットアップユーティリティへのアクセス

- 1 コンピュータの電源を入れます（または再起動します）。
- 2 白い Dell のロゴが表示されたら、すぐに <F2> を押します。  
セットアップユーティリティページが表示されます。

① **メモ:** キーを押すタイミングが遅れて、オペレーティングシステムのロゴが表示されてしまったら、デスクトップが表示されるまで待機します。その後、コンピュータをシャットダウンするか再起動して、操作をやり直してください。

① **メモ:** Dell のロゴが表示されたら、<F12> キーを押して、BIOS セットアップを選択することもできます。

## 一般的な画面オプション

このセクションには、コンピュータの主要なハードウェア機能が一覧表示されます。

オプション	説明
システム情報	このセクションには、コンピュータの主要なハードウェア機能が一覧表示されます。 <ul style="list-style-type: none"><li>• システム情報：BIOS バージョン、サービスタグ、資産タグ、購入者タグ、購入日、製造日、エクスプレスサービスコードが表示されます。</li></ul>

## オプション

### 説明

- Memory Information (メモリ情報): Memory Installed (搭載容量)、Memory Available (使用可能な容量)、Memory Speed (速度)、Memory Channels Mode (チャネルモード)、Memory Technology (テクノロジー)、DIMM A Size (DIMM A のサイズ)、DIMM B Size (DIMM B のサイズ) が表示されます。
- プロセッサ情報: プロセッサのタイプ、コア数、プロセッサ ID、現在のクロック スピード、最小クロック スピード、最大クロック スピード、プロセッサ L2 キャッシュ、プロセッサ L3 キャッシュ、HT 対応、および 64 ビットテクノロジーを表示します。
- Device Information (デバイス情報): Primary Hard Drive (プライマリハードドライブ)、M.2 SATA2、M.2 SATA、M.2 PCIe SSD-0、LOM MAC Address (LOM MAC アドレス)、Video Controller (ビデオコントローラ)、Video BIOS Version (ビデオ BIOS バージョン)、Video Memory (ビデオメモリ)、Panel Type (パネルのタイプ)、Native Resolution (ネイティブ解像度)、Audio Controller (オーディオコントローラ)、Wi-Fi Device (Wi-Fi デバイス)、WiGig Device (WiGig デバイス)、Cellular Device (携帯電話デバイス)、Bluetooth Device (Bluetooth デバイス) が表示されます。

**Battery Information** バッテリー状態とコンピュータに接続している AC アダプタの種類を表示します。

**Boot Sequence** コンピュータが OS の検出を試みる順序を変更することができます。

- Diskette Drive
- Internal HDD (内蔵 HDD)
- USB Storage Device (USB ストレージデバイス)
- CD/DVD/CD-RW Drive (CD/DVD/CD-RW ドライブ)
- Onboard NIC (オンボード NIC)

**詳細起動オプション** このオプションでは、レガシーオプション ROM のロードを有効にできます。デフォルトでは、**Enable Legacy Option ROMs** (レガシーオプション ROM を有効にする) オプションは無効になっています。

**UEFI Boot Path Security** このオプションは、F12 起動メニューから UEFI 起動パスを起動するときに、ユーザーに管理者パスワードの入力を求めるかどうかを制御します。

- **Always, except internal HDD (常に、内蔵 HDD を除く)** (デフォルトで有効)
- Always (常に)
- なし

**Date/Time** 日付と時刻を変更することができます。

## システム設定画面のオプション

### オプション

### 説明

**Integrated NIC** 内蔵ネットワークコントローラを設定することができます。オプションは次のとおりです。

- 無効
- 有効
- **Enabled w/PXE (PXE で有効)**: このオプションはデフォルトで有効に設定されています。

**SATA Operation** 内蔵 SATA ハードドライブコントローラを設定することができます。オプションは次のとおりです。

- 無効
- AHCI
- **RAID On (RAID オン)**: このオプションはデフォルトで有効に設定されています。

**Drives** 基板上の SATA ドライブを設定することができます。すべてのドライブがデフォルトで有効に設定されています。オプションは次のとおりです。

- SATA-0

## オプション

### 説明

- SATA-2
- SATA-4
- M.2 PCI-e SSD-0
- M.2 PCI-e SSD-1

## SMART Reporting

このフィールドでは、統合ドライブのハードドライブエラーをシステム起動時に報告するかどうかを制御します。このテクノロジーは、SMART ( Self Monitoring Analysis And Reporting Technology ) 仕様の一部です。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。

- Enable SMART Reporting ( SMART レポートを有効にする )

## USB 設定

これはオプションの機能です。

このフィールドでは、内蔵 USB コントローラを設定します。Boot Support ( 起動サポート ) が有効な場合、システムはあらゆる種類の USB 大容量ストレージデバイス ( HDD、メモリキー、フロッピー ) から起動できます。

USB ポートが有効の場合、このポートに接続されたデバイスは有効で、OS で利用できます。

USB ポートが無効の場合、OS はこのポートに接続されたデバイスを認識できません。

オプションは次のとおりです。

- **Enable USB Boot Support ( USB 起動サポートを有効にする )** : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。
- **Enable External USB Port ( 外部 USB ポートを有効にする )** : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。

 **メモ:** USB キーボードおよびマウスは、この設定に関係なく BIOS セットアップで常に動作します。

## Dell Type-C Dock Configuration

**Always Allow dell docks ( Dell ドックを常に有効にする )** オプションはデフォルトで有効に設定されています。

## USB PowerShare

このフィールドでは、USB PowerShare 機能の動作を設定します。このオプションでは、USB PowerShare ポート経由で、システム内蔵のバッテリー電源から外付けデバイスを充電できます。Enable USB Power Share ( USB PowerShare を有効にする ) オプションはデフォルトでは有効に設定されていません。

## オーディオ

- **Enable Microphone ( デフォルト )**
- **Enable Internal Speaker ( デフォルト )**

## Unobtrusive Mode ( 控えめモード )

このオプションを有効にして、**Fn+F7** を押すと、システムのすべてのライトとサウンドがオフになります。通常の動作に戻すには、**Fn+F7** をもう一度押します。このオプションはデフォルトで無効に設定されています。

## Miscellaneous Devices

次のデバイスの有効 / 無効を切り替えることができます。

- Enable Camera ( カメラを有効にする ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。
- Enable Hard Drive Free Fall Protection ( ハードドライブの落下保護を有効にする ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。
- Enable Secure Digital (SD) Card ( SD カードを有効にする ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。
- Secure Digital (SD) Card Boot ( SD カード起動 )
- Secure Digital (SD) Card Read — only Mode ( SD カード読み取り専用モード )





# ビデオ画面オプション

オプション	説明
LCD Brightness	電源（バッテリーおよび AC）に応じてディスプレイの輝度を設定することができます。

① **メモ:** ビデオ設定はビデオカードがシステムに取り付けられている場合にのみ表示されます。

# セキュリティ画面オプション

オプション	説明
Admin Password	<p>管理者（Admin）パスワードを設定、変更、または削除することができます。</p> <p>① <b>メモ:</b> システムパスワードまたはハードドライブパスワードを設定する前に、管理者パスワードを設定してください。管理者パスワードを削除すると、システムパスワードとハードドライブパスワードも自動的に削除されます。</p> <p>① <b>メモ:</b> パスワードが正常に変更されると、すぐに反映されます。</p> <p>デフォルト設定：Not set（未設定）</p>
System Password	<p>システムパスワードを設定、変更、または削除することができます。</p> <p>① <b>メモ:</b> パスワードが正常に変更されると、すぐに反映されます。</p> <p>デフォルト設定：Not set（未設定）</p>
Internal HDD-0 Password	<p>内部 HDD-0 パスワードを設定、変更、削除することができます。</p> <p>① <b>メモ:</b> パスワードが正常に変更されると、すぐに反映されます。</p> <p>デフォルト設定：Not set（未設定）</p>
Strong Password	<p>常に強力なパスワードを設定するオプションを強制することができます。</p> <p>デフォルト設定：Enable Strong Password（強力なパスワードを有効にする）は選択されていません。</p> <p>① <b>メモ:</b> Strong Password（強力なパスワード）を有効に設定すると、管理者パスワードとシステムパスワードを大文字と小文字をそれぞれ少なくとも 1 文字含む、8 文字以上の長さにしなければなりません。</p>
Password Configuration	<p>管理者パスワードとシステムパスワードの最小および最大文字数を設定することができます。</p>
Password Bypass	<p>システムパスワードと内蔵 HDD パスワードが設定されている場合に、これらのパスワードをスキップする許可を有効または無効にすることができます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 無効</li><li>• Reboot bypass（再起動のスキップ）</li></ul> <p>デフォルト設定：Disabled（無効）</p>
Password Change	<p>管理者パスワードが設定されている場合、システムパスワードとハードドライブパスワードへの許可を、有効または無効にすることができます。</p> <p>デフォルト設定：Allow Non-Admin Password Changes（管理者以外のパスワード変更を許可する）が選択されていません。</p>

オプション	説明
<b>Non-Admin Setup Changes</b>	管理者パスワードが設定されている場合に、セットアップオプションの変更を許可するかどうかを決めることができます。無効に設定すると、セットアップオプションは管理者パスワードによってロックされます。[ Allow Wireless Switch changes ] オプションは、デフォルトで無効に設定されています。
<b>UEFI Capsule Firmware Updates</b>	このシステムで UEFI カプセル アップデート パッケージから BIOS をアップデートできるかどうかを制御できます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Enable UEFI Capsule Firmware Updates</b> ( デフォルトで有効 )</li> </ul>
<b>TPM 2.0 Security</b>	POST 中に、TPM ( Trusted Platform Module ) を有効にすることができます。オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>TPM On</b> : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>• Clear ( クリア )</li> <li>• PPI Bypass for Enabled Commands ( 有効なコマンドの PPI をスキップ )</li> <li>• <b>Attestation Enable</b> ( このオプションはデフォルトで有効に設定されています )</li> <li>• <b>Key Storage Enable</b> ( このオプションはデフォルトで有効に設定されています )</li> <li>• 無効なコマンドの PPI をスキップ</li> <li>• <b>PPI Bypass for Clear Commands</b> ( このオプションはデフォルトで有効に設定されています )</li> <li>• SHA-256 : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>• 無効</li> <li>• <b>Enabled</b> ( このオプションはデフォルトで有効に設定されています )</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> TPM1.2/2.0 をアップグレードまたはダウングレードするには、TPM ラッパーツール ( ソフトウェア ) をダウンロードします。</p>
<b>Computrace</b>	オプションである Computrace ソフトウェアをアクティブまたは無効にすることができます。オプションは次の通りです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Deactivate ( 非アクティブ )</li> <li>• Disable ( 無効 )</li> <li>• Activate ( アクティブ )</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> Activate ( アクティブ ) および Disable ( 無効 ) オプションでは、機能を永久的にアクティブまたは無効にします。その後の変更はできません。</p>
<b>CPU XD Support</b>	プロセッサの Execute Disable ( 実行無効 ) モードを有効にすることができます。 <b>Enable CPU XD Support</b> ( デフォルト )
<b>OROM Keyboard Access</b>	起動中にホットキーを使用して、Option ROM Configuration ( オプション ROM 設定 ) 画面を表示するオプションを設定することができます。オプションは次のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 有効</li> <li>• One Time Enable ( 1 回のみ有効 )</li> <li>• 無効</li> </ul> <p>デフォルト設定 : Enabled ( 有効 )</p>
<b>Admin Setup Lockout</b>	管理者パスワードが設定されている場合、ユーザーによるセットアップユーティリティの起動を防止することができます。 デフォルト設定 : Disabled ( 無効 )
<b>Master Password Lockout</b>	マスター パスワードのサポートを無効にします。設定を変更する前に、ハード ディスク パスワードをクリアする必要があります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Master Password Lockout</li> </ul>

## オプション

## 説明

デフォルト設定 : Disabled ( 無効 )

SMM Security Mitigation

[ SMM Security Mitigation ] オプションはデフォルトでは選択されていません。

# 安全起動画面のオプション

## オプション

## 説明

**Secure Boot Enable** このオプションは、**安全起動**機能を有効または無効にします。

- 無効
- 有効

デフォルト設定 : Enabled ( 有効 )


**Expert Key Management**

システムが Custom Mode ( カスタムモード ) の場合のみ、セキュリティキーデータベースを操作できます。**Enable Custom Mode ( カスタムモードを有効にする )** オプションはデフォルトでは無効になっています。オプションは次のとおりです。

- PK ( デフォルト )
- KEK
- db
- dbx

**Custom Mode ( カスタムモード )** を有効にすると、PK、KEK、db、および dbx の関連オプションが表示されます。オプションは次のとおりです。

- **Save to File ( ファイルに保存 )** — ユーザーが選択したファイルにキーを保存します。
- **Replace from File ( ファイルから置き換え )** — 現在のキーをユーザーが選択したファイルのキーと置き換えます。
- **Append from File ( ファイルから追加 )** — ユーザーが選択したファイルから現在のデータベースにキーを追加します。
- **Delete ( 削除 )** — 選択したキーを削除します。
- **Reset All Keys ( すべてのキーをリセット )** — デフォルト設定にリセットします。
- **Delete All Keys ( すべてのキーを削除 )** — すべてのキーを削除します。

 **メモ:** Custom Mode ( カスタムモード ) を無効にすると、すべての変更が消去され、キーはデフォルト設定に復元されます。

# Intel Software Guard Extensions

## オプション

## 説明

**Intel SGX Enable**

このフィールドでは、メイン OS のコンテキストでコードの実行や、機密情報の保管を行うためのセキュアな環境を設定します。オプションは次のとおりです。

- 無効
- 有効
- **Software Controlled ( ソフトウェア制御 ) ( デフォルト )**

**Enclave Memory Size**

このオプションで、SGX Enclave Reserve メモリサイズを設定します。オプションは次のとおりです。

- 32 MB
- 64 MB

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>128 MB</li> </ul>

## パフォーマンス画面のオプション

オプション	説明
<b>Multi Core Support</b>	<p>このフィールドでは、プロセスで 1 つのコアを有効にするか、またはすべてのコアを有効にするかを指定します。アプリケーションによっては、コアの数を増やすとパフォーマンスが向上します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>All (すべて): このオプションはデフォルトで選択されています。</li> <li>1</li> <li>2</li> <li>3</li> </ul>
<b>Intel SpeedStep</b>	<p>Intel SpeedStep 機能を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Enable Intel SpeedStep (Intel SpeedStep を有効にする)</li> </ul> <p>デフォルト設定: オプションは有効に設定されています。</p>
<b>C-States Control</b>	<p>追加プロセッサのスリープ状態を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>C States</li> </ul> <p>デフォルト設定: オプションは有効に設定されています。</p>
<b>Intel TurboBoost</b>	<p>プロセッサの Intel TurboBoost モードを有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Enable Intel TurboBoost (Intel TurboBoost を有効にする)</li> </ul> <p>デフォルト設定: オプションは有効に設定されています。</p>
<b>Hyper-Thread Control</b>	<p>ハイパースレッドをプロセッサで有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効</li> <li><b>有効</b></li> </ul> <p>デフォルト設定: Enabled (有効)</p>

## 電力管理画面のオプション


オプション	説明
<b>AC Behavior</b>	<p>AC アダプタが接続されるとコンピュータの電源が自動的にオンになる機能を有効または無効にすることができます。</p> <p>デフォルト設定: Wake on AC (ウェイクオン AC) は選択されていません。</p>
<b>Enable Intel Speed Shift Technology</b>	<p>Enable Intel Speed Shift Technology (インテルスピードシフトテクノロジーを有効にする) オプションはデフォルトで有効に設定されています。</p>
<b>Auto On Time</b>	<p>コンピュータを自動的に電源オンにする必要のある時刻を設定できます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>無効</li> </ul>

<b>オプション</b>	<b>説明</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Every Day ( 毎日 )</li> <li>• Weekdays ( 平日 )</li> <li>• Select Days ( 選択した日 )</li> </ul> <p>デフォルト設定 : Disabled ( 無効 )</p>
<b>USB Wake Support</b>	<p>USB デバイスをシステムに接続するとスタンバイモードからウェイクするように設定できます。</p> <p><b>① メモ:</b> この機能は AC アダプターが接続されている場合のみ機能します。待機状態で AC 電源アダプタを取り外すと、セッティングユーティリティはバッテリーの電力を節約するため、すべての USB ポートへの電力供給を停止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable USB Wake Support ( USB ウェイクサポートを有効にする )</li> <li>• <b>Wake on Dell USB-C Dock</b> ( ウェイクオン Dell USB-C ドック ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> </ul>
<b>Wireless Radio Control</b>	<p>物理的な接続に頼ることなく、ネットワークを有線または無線に自動的に切り替える機能を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Control WLAN Radio ( WLAN 無線のコントロール )</li> <li>• Control WWAN Radio ( WWAN 無線のコントロール )</li> </ul> <p>デフォルト設定 : このオプションはデフォルトで無効に設定されています。</p>
<b>Wake on LAN/ WLAN ( ウェイクオン LAN / WLAN )</b>	<p>LAN 信号によってトリガーされた時にコンピュータをオフ状態からオンにする機能を有効または無効にすることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 無効</li> <li>• LAN Only ( LAN のみ )</li> <li>• WLAN Only ( WLAN のみ )</li> <li>• LAN or WLAN ( LAN または WLAN )</li> </ul> <p>デフォルト設定 : Disabled ( 無効 )</p>
<b>Block Sleep</b>	<p>このオプションでは、オペレーティングシステムの環境でスリープ ( S3 状態 ) に入るのをブロックします。</p> <p>Block Sleep ( S3 状態 )</p> <p>デフォルト設定 : オプションは無効に設定されています。</p>
<b>Peak Shift</b>	<p>このオプションでは、ピーク時の AC 電源消費を最小限に抑えることができます。このオプションを有効にすると、システムは AC に接続されている場合でもバッテリーのみで動作します。</p>
<b>Advanced Battery Charge Configuration</b>	<p>このオプションでは、バッテリー性能を最大限に高めることができます。このオプションを有効にすることで、標準充電アルゴリズムと他のテクニックを使用して、非作業時間にバッテリーの性能を高めます。</p> <p>無効</p> <p>デフォルト設定 : Disabled ( 無効 )</p>
<b>Primary Battery Charge Configuration</b>	<p>バッテリーの充電モードを選択することができます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>Adaptive ( 適応 )</b> ( デフォルト )</li> <li>• Standard ( 標準 ) - 標準速度でバッテリーをフル充電します</li> <li>• Express Charge ( 高速充電 ) - デルの高速充電テクノロジーを使って、より短い時間でバッテリーを充電することができます。このオプションはデフォルトで有効化されています。</li> <li>• Primarily AC use ( 主に AC を使用 )</li> </ul>

オプション	説明
	<ul style="list-style-type: none"> <li>カスタム</li> </ul> <p>Custom Charge( カスタム充電 )が選択されている場合は、Custom Charge Start( カスタム充電開始 )と Custom Charge Stop ( カスタム充電停止 ) も設定できます。</p> <p><b>メモ:</b> バッテリーによっては、一部の充電モードが使用できない場合もあります。このオプションを有効にするには、Advanced Battery Charge Configuration( 高度なバッテリー充電設定 ) オプションを無効にする必要があります。</p>
Type-C Connector Power	<p>このオプションでは、Type-C コネクタから給電できる最大電力を設定できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7.5 W ( デフォルト )</li> <li>15 ワット</li> </ul>

## POST 動作画面のオプション

オプション	説明
Adapter Warnings	<p>特定の電源アダプタを使用する場合に、セットアップユーティリティ ( BIOS ) の警告メッセージを、有効または無効にすることができます。</p> <p>デフォルト設定 : Enable Adapter Warnings ( アダプタ警告を有効にする )。</p>
Keypad (Embedded)	<p>内蔵キーボードに組み込まれているキーパッドを有効にする 2 つの方法のうち、1 つを選択することができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Fn Key Only ( Fn キーのみ ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています</li> <li>By Numlock</li> </ul> <p><b>メモ:</b> セットアップの実行中は、このオプションは動作に影響しません。セットアップは、Fn Key Only ( Fn キーのみ ) モードで動作します。</p>
Mouse/Touchpad	<ul style="list-style-type: none"> <li>Serial Mouse ( シリアルマウス )</li> <li>PS2 Mouse ( PS2 マウス )</li> <li>Touchpad/PS-2 Mouse ( デフォルト )</li> </ul>
Numlock Enable	<p>コンピュータの起動時に Numlock オプションを有効にすることができます。</p> <p>Numlock を有効にします。このオプションはデフォルトで有効化されています。</p>
Fn Lock Options	<p>ホットキーの組み合わせ &lt;Fn&gt;+&lt;Esc&gt; で、F1 ~ F12 のプライマリ動作を標準機能と二次機能との間で切り替えることができます。このオプションを無効にすると、これらのキーのプライマリ動作を動的に切り替えることはできません。利用できるオプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Fn Lock. このオプションは、デフォルトで選択されています</li> <li>ロックモード無効 / 標準</li> <li>ロックモード有効 / セカンダリ</li> </ul>
Fastboot	<p>一部の互換性手順をスキップすることにより、起動プロセスを高速化できます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>Minimal ( 最小 )</li> <li>Thorough ( デフォルト )</li> <li>自動</li> </ul>

オプション	説明
Extended BIOS POST Time	<p>ブート遅延を追加で作成できます。オプションは次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>0 seconds</b> このオプションはデフォルトで有効化されています。</li> <li>• 5 秒</li> <li>• 10 秒</li> </ul>
Full Screen logo	<p>このオプションでは、お使いのイメージが画面解像度に一致する場合に、フルスクリーンロゴを表示するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Enable Full Screen Logo ( フルスクリーンロゴを有効にする )</li> </ul>
Warnings and Error	<p>このオプションでは、警告またはエラーが検出された場合に起動プロセスが一時停止するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Prompt on Warnings and Errors – このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</li> <li>• Continue on Warnings ( 警告検出でも続行 )</li> <li>• Continue on Warnings and Errors ( 警告およびエラーの検出でも続行 )</li> </ul> <p> <b>メモ:</b> システムハードウェアの動作にとって重大と判断されるエラーが検出された場合、システムは常に停止します。</p>

## 管理機能

オプション	説明
USB Provision	Enable USB Provision ( USB のプロビジョニングを有効にする ) オプションはデフォルトでは選択されていません。
MEBx Hotkey	Enable MEBx Hotkey ( MEBx ホットキーを有効にする ) オプションはデフォルトで選択されています。

## 仮想化サポート画面のオプション

オプション	説明
Virtualization	<p>インテルバーチャライゼーションテクノロジーを有効または無効にすることができます。</p> <p>Enable Intel Virtualization Technology ( インテルバーチャライゼーションテクノロジーを有効にする ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p>
VT for Direct I/O	<p>ダイレクト I/O 用に Intel® Virtualization テクノロジーによって提供される付加的なハードウェア機能を仮想マシンモニター ( VMM ) が利用するかどうかを指定します。</p> <p>Enable VT for Direct I/O ( ダイレクト I/O 用の仮想化テクノロジーを有効にする ) : このオプションはデフォルトで有効に設定されています。</p>
Trusted Execution	<p>このオプションでは、Intel Trusted Execution テクノロジーが提供する付加的なハードウェア機能を VMVM ( Measured Virtual Machine Monitor ) で使用できるようにするかどうかを指定します。この機能を使用するには、TPM 仮想化テクノロジーとダイレクト I/O 用仮想化テクノロジーを有効にする必要があります。</p> <p>Trusted Execution ( トラストドエグゼキューション ) : このオプションはデフォルトで無効に設定されています。</p>

## ワイヤレス画面オプション


オプション	説明
Wireless Switch	ワイヤレススイッチで制御できるワイヤレスデバイスを設定することができます。オプションは次のとおりです。

## オプション

### 説明

- WWAN
- GPS ( WWAN モジュール )
- WLAN
- Bluetooth

すべてのオプションがデフォルトで有効に設定されています。

 **メモ:** WLAN および WiGig は一緒に有効または無効にできますが、個別に有効または無効にすることはできません。

## Wireless Device Enable

内蔵ワイヤレスデバイスを有効または無効にすることができます。

- WWAN/GPS
- WLAN
- Bluetooth

すべてのオプションがデフォルトで有効に設定されています。

# メンテナンス画面のオプション

## オプション

### 説明

#### Service Tag

お使いのコンピュータのサービスタグが表示されます。

#### Asset Tag

Asset Tag が未設定の場合、システムの Asset Tag を作成できます。このオプションは、デフォルトでは設定されていません。

#### BIOS Downgrade

ここで、システムファームウェアの以前のリビジョンへのフラッシングを制御します。

- Allows BIOS Downgrade ( BIOS のダウングレードを許可 ) ( デフォルトで有効 )

#### Data Wipe

このフィールドでは、すべての内蔵ストレージデバイスからデータを安全に消去するかどうかを制御できます。次に、対象となるデバイスのリストを示します。

- 内蔵 SATA HDD/SSD
- 内蔵 M.2 SATA SSD
- 内蔵 M.2 PCIe SSD
- Internal eMMC

#### BIOS Recovery

このフィールドで、ユーザーのプライマリハードドライブまたは外付け USB キーのリカバリファイルから特定の破損した BIOS 状況をリカバリできます。

- BIOS Recovery from Hard Drive ( ハードドライブからの BIOS のリカバリ ) ( デフォルトで有効 )
- BIOS Auto-Recovery



## ソフトウェア

この章では、サポート対象のオペレーティングシステムとドライバのインストール方法を説明します。

トピック：

- オペレーティングシステムの設定
- Windows 10 OS バージョンの識別
- ドライバのダウンロード

## オペレーティングシステムの設定

このトピックでは、お使いのシステムでサポートされるオペレーティングシステムを示します。

表 20. オペレーティングシステム

Microsoft Windows	Microsoft® Windows 10 Pro 64 ビット
	Microsoft® Windows 10 Home 64 ビット
その他	Ubuntu 16.04 LTS 64 ビット

## Windows 10 OS バージョンの識別

Windows キー+R のキーボード ショートカットを使用してダイアログ ボックスを開きます。ボックスが表示されたら、Windows のバージョンを意味する「winver」と入力します。

表 21. Windows 10 OS バージョンの識別

OS バージョン	コード ネーム	バージョン	最新ビルド
Windows 10	Threshold 1	1507	10240
Windows 10	Threshold 2	1511	10586
Windows 10	Redstone 1	1607	14393
Windows 10	Redstone 2	1703	15063
Windows 10	Redstone 3	1709	16299
Windows 10	Redstone 4	1803	17134

## ドライバのダウンロード

- 1 ノートブックの電源を入れます。
- 2 [Dell.com/support](http://Dell.com/support) にアクセスしてください。
- 3 **Product Support (製品サポート)** をクリックし、お使いのノートブックのサービスタグを入力して、**Submit (送信)** をクリックします。

① **メモ:** サerviスタグがない場合は、自動検出機能を使用するか、お使いのノートブックのモデルを手動で参照してください。

- 4 **ドライバおよびダウンロード** をクリックします。
- 5 お使いのノートブックにインストールされているオペレーティングシステムを選択します。
- 6 ページをスクロールダウンし、インストールするドライバを選択します。
- 7 **Download File (ファイルのダウンロード)** をクリックして、お使いのノートブックのドライバをダウンロードします。
- 8 ダウンロードが完了したら、ドライバファイルを保存したフォルダに移動します。
- 9 ドライバファイルのアイコンをダブルクリックし、画面の指示に従います。

## チップセットドライバ

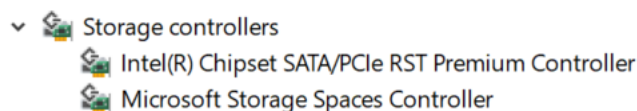
チップセットドライバは、システムがコンポーネントを識別し、必要なドライバを正確にインストールするのに役立ちます。以下のコントローラをチェックして、チップセットがシステムにインストールされていることを確認します。共通デバイスの多くは、ドライバがインストールされていない場合、その他のデバイスの下に表示されます。不明デバイスは、チップセットドライバをインストールすると消えます。

次のドライバがインストールされていることを確認してください。一部のドライバはデフォルトでインストールされている場合があります。

- インテル HID イベント フィルター ドライバ
- インテル Dynamic Platform および Thermal Framework ドライバ
- インテル シリアル I/O ドライバ
- Management Engine
- Realtek PCI-E メモリ カード

## シリアル ATA ドライバ

パフォーマンスを最適にするため、最新のインテル ラピッド ストレージ ドライバをインストールします。デフォルトの Windows ストレージ ドライバの使用は推奨しません。デフォルトのシリアル ATA ドライバがコンピュータにインストールされているかどうかを確認します。

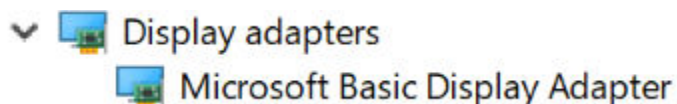


## グラフィックス コントローラ ドライバ

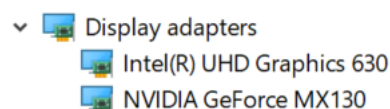
グラフィックス コントローラ ドライバがすでにコンピュータにインストールされているかどうかを確認します。

表 22. グラフィックス コントローラ ドライバ

インストール前









インストール後



## USB ドライバ

USB ドライバがすでにコンピュータにインストールされているかどうかを確認します。

- ▼  Universal Serial Bus controllers
  -  Intel(R) USB 3.1 eXtensible Host Controller - 1.10 (Microsoft)
  -  UCSI USB Connector Manager
  -  USB Composite Device
  -  USB Composite Device
  -  USB Root Hub (USB 3.0)

## シリアル I/O ドライバ

タッチパッド、IR カメラ、キーボードのドライバがインストールされていることを確認します。
















- ▼  Human Interface Devices
  -  Converted Portable Device Control device
  -  Dell Touchpad
  -  HID-compliant consumer control device
  -  HID-compliant system controller
  -  HID-compliant touch pad
  -  HID-compliant touch screen
  -  HID-compliant vendor-defined device
  -  HID-compliant vendor-defined device
  -  HID-compliant wireless radio controls
  -  I2C HID Device
  -  Intel(R) HID Event Filter
  -  Microsoft Input Configuration Device
  -  Portable Device Control device
  -  USB Input Device
- ▼  Keyboards
  -  HID Keyboard Device
  -  HID Keyboard Device
  -  Standard PS/2 Keyboard

図 2. シリアル I/O ドライバ

## セキュリティ ドライバ

このセクションには、デバイス マネージャのセキュリティ デバイスのリストを記載しています。



### セキュリティ デバイス ドライバ

セキュリティ デバイス ドライバがコンピュータにインストールされているかどうかを確認します。

- ▼  Security devices
  -  Trusted Platform Module 2.0

## 指紋認証センサー ドライバ

指紋認証センサー ドライバがコンピュータにインストールされていることを確認します。

- ▼  ControlVault Device
  -  Dell ControlVault w/o Fingerprint Sensor

## 困ったときは

### デルへのお問い合わせ

① **メモ:** お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。

デルでは、オンラインまたは電話によるサポートとサービスのオプションを複数提供しています。サポートやサービスの提供状況は国や製品ごとに異なり、国 / 地域によってはご利用いただけないサービスもございます。デルのセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

- 1 **Dell.com/support** にアクセスします。
- 2 サポートカテゴリを選択します。
- 3 ページの下部にある **国 / 地域を選択** ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
- 4 必要なサービスまたはサポートのリンクを選択します。